



枝垂桜に抱かれて

平成30年12月26日

第4号

明日から冬休み 12月27日(木)～1月8日(火)の13日間です

83日間の二学期が終わりました。夏から冬へと季節が移り変わる長い学期でしたが、子どもたちは元気に過ごすことができました。日々の学校生活や行事を通して、子どもたちが成長することができたと思います。共に子どもを育てるといってお立場から、学校教育へご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、明日から冬休みです。この休みは家庭で過ごす時間が多くなります。大掃除やお年取りの準備などを子どもたちと進めたり、お正月を楽しく過ごしたりして家族でのコミュニケーションの機会としていただければ幸いです。



二学期のまとめ～校長講話より～

2学期も、学校目標「なかよく」「かしこく」「たくましく」を達成するために、「あいさつ」「せいそう」「あそぶ」「かたる」に取り組んできました。

まず、あいさつについてです。皆さんのあいさつが、とても気持ちの良いものになってきているのを感じています。写真のように、クルマへの挨拶もそうですが、学校へ来たお客様への「こんにちは」という声も、大変気持ちが良い挨拶になっています。先日、4年生と地域へ出たのですが、畑仕事をしている人へこちらから自然に挨拶していました。10月の村の挨拶週間では、児童会で地域の方へ挨拶を積極的に行っていました。これからも、大人になってからも、ずっと続けていきましょう。

次に、清掃についてです。チーム清掃に取り組んで、さらに清掃の取組がよくなってきています。6年生が、実際にやって見せて、低学年の友だちに教えている姿がありました。ひざつき清掃のやり方もとても良くなったし、無言で頑張る様子もとても良かったです。気づきの清掃を頑張る姿もありました。3年生は、1度雑巾がけが終わっても、2度、3度と取り組んだり、2年生は、寒いわくわく廊下で一生懸命床に向かい合ってひざつき清掃を行ったりしていました。清掃の取組が大変良くなりました。

続いて、遊ぶについてです。遊ぶことを通して学校内が明るく楽しいものになってきました。例えば、児童会が実施してくれた山小フェスティバルでは、5・6年生が中心になって、みんなが楽しめる企画をたくさんしてくれましたし、4年生が中心になって1～3年生をまとめ、楽しく遊ぶことができました。ペア学年で焼き芋大会をやったり、学級のみんが仲良くなったりする活動も、たくさんできましたね。

最後に、語るについてです。大事なことを相手に伝えたり、自分の考えを表現できたりすることが少

しずつ増えてきました。6年生は、修学旅行に行ったとき、上野公園で日本人や外国人に山形村を宣伝してきました。5年生は、山小ハローワークで山形村にある仕事を体験してきて、人に役立つことを地域の人が一生懸命しているのを感じて、感じたことを表現してくれました。ここにあるように、自分も頑張ろうという気持ちに変わって、立つ姿勢も声の出し方も変わったのだと思います。この発表は3学期にすると聞いていますが、きっと自分の思いを、一生懸命語ってくれると思っています。

以上、4つの重点活動に成果が見られた2学期でした。

2学期は、運動会や、枝垂桜を守る活動もありました。すぐに結果が見えない活動だったり、裏方の仕事で目立たない活動だったりしますが、みんなが一生懸命取り組んでいる姿があって、とても素晴らしいと思いました。目立たないことでもコツコツと頑張ることで、将来、素敵な花をきつと咲かせることができます。この新聞の記事のように、有名ではなくても世界で役に立つものにつながっていきます。3学期も頑張っていきましょう。

さて、明日から冬休みです。皆さんも大事な家族の一人ですから、家の仕事を進んでみましょう。地区の行事にも参加しましょう。事故にも気を付けて、3学期元気な笑顔で学校に来てください。

キーワードは「子どもの主体性」 ～学校運営協議会より～

今月に行われた第3回学校運営協議会（地域の方と学校運営方針や育てたい子ども像について協議する会）では、児童館や育成会のチャレンジ広場、社協の子ども広場といった地域で見られた子どもたちの様子について情報交換しました。

村リーダー養成通学学舎では、子どもたちが夕食の献立を考え、買い出しに出かけ、調理をするという活動をしたところ、普段以上にはつらつと活動する姿が見られ、大変好評だったようです。また、社協の子ども広場では、企画の段階から子どもたちに活動してもらうように「子ども広場たのしみ隊」を募集しました。活動の中に子どもたちが考えた遊びを取り入れて、企画した子どもたちも参加した子どもたちも大満足だったようです。

情報交換をとおして、子どもたちが主体的に活動できるように工夫している様子を共有することができました。また、子どもをお客さんにしないこと、子どもも大人と一緒に交わること、大人が子どもにどのように関わっていくかについて、貴重な意見交換の場となりました。

相談窓口のご案内

体罰やいじめなどお気づきの点がありましたら、学校または、下記連絡先までお知らせいただきますようお願いいたします。

☆長野県警察本部少年課では、期間限定で「非行問題、学校問題、交友問題等少年に関する相談窓口」を設けています。

- ・期 間 平成31年1月6日（日）から1月15日（火）まで （10日間）
- ・連絡先 026-232-4970

山形小学校 （校長）中澤美三 （教頭）喜多篤史 電話：98-2012 FAX：98-3943
